

「キャリアサポーター」が高校生の就職を支援!

～ 高校生就職支援事業 ～

県教育委員会では、「キャリアサポーター」を配置し、高校生の就職決定に向けてのきめ細やかな指導を行うとともに、高校卒業後の就業状況や離職等に関する調査を行い、高校3年間を見通した職業に関する体系的な指導を行っています。

I キャリアサポーターによる就職支援

キャリアサポーター

○民間企業経験者としての専門性を生かした支援

企業OB等13名により、県下6地区(27校)を支援

《支援内容》

- ・企業の求める人材育成
- ・1年次からの面談・相談活動
- ・就職試験に向けた個別面接指導 など

○新規求人開拓

○企業情報収集

学校

望ましい勤労観・職業観の育成

- 高校3年間の体系的な職業に関する学習活動の推進
- 生徒の個性や適性に応じたきめ細やかな就職指導

II 高卒就職者リサーチ

アンケート調査(就業状況調査)

- 対象
キャリアサポーターが支援する学校等の卒業生(H18.3～H21.3卒)
- 内容
・就業状況 ・離職理由
・就業上の悩み など

調査結果分析

〈高校〉

- ・高校3年間の体系的な進路指導内容の検討
- ・就職指導の改善 など

〈関係部局〉

- ・県内企業への人材確保のための連携
- ・企業による就職後の支援体制のための連携 など



《キャリアサポーターが支援している学校》

中津工業高校、中津工業高校定時制、中津商業高校、中津商業高校定時制、中津東高校、中津東高校定時制、宇佐産業科学高校、高田高校、日出陽谷高校、国東高校、国東高校双国校、山香農業高校、別府鶴見丘高校定時制、大分工業高校、大分工業高校定時制、鶴崎工業高校、由布高校、情報科学高校、大分中央高校、大分東高校、津久見高校、佐伯豊南高校、野津高校、玖珠農業高校、日田林工高校、日田三隈高校、日田高校定時制

県教育委員が小・中学校を訪問しています!!

県教育委員会では本県教育に対する県民の信頼を回復し教育を再生するため、市町村教育委員会や学校現場の教職員など全ての教育関係者が一丸となって、児童生徒の学力・体力の向上や豊かな心の醸成などに取り組んでいます。

このためには、学校が抱える課題や要望をしっかりと把握することが重要であり、県教育委員が自ら県内の小・中学校に赴き、学校現場が抱える課題等について教職員と意見交換する取り組みを精力的に進めています。これまでに小学校8校、中学校5校、計13校を訪問しました。

教職員との意見交換では、新たな教職員人事評価制度、広域人事異動の推進など県教育委員会が進める教育行政の改善策や、教職員の多忙化、新学習指導要領など幅広い事項について多くの意見が出されました。

県教育委員は、今後も学校訪問を実施し教育現場の実態を十分把握しながら教育改革を推進し、教育の場で一つ一つ成果を上げてまいります。



授業風景視察(日田市立咸宜小学校)



教職員との意見交換(豊後大野市立朝地中学校)